

令和 3 年度
千葉市環境審議会
第 1 回環境保全推進計画部会
議 事 録

令和 3 年 9 月 3 日（金）

千葉市環境局環境保全部環境総務課

令和３年度千葉市環境審議会 第１回環境保全推進計画部会 議事録

1 日 時

令和３年９月３日（金） １５時５５分～１６時１８分

2 場所

千葉中央コミュニティセンター７階 ７－１会議室

3 出席者

（委員）河井恵子委員、櫻井崇委員

（以下オンライン出席）

相川正孝委員、岡本眞一委員、桑波田和子委員、小林悦子委員、杉田文委員、瀬古歩委員、唐常源委員、中村俊彦委員、三輪洋平委員、

（計１１人）

（事務局）安西環境保全部長、松本環境総務課長、木下環境保全課長、山内環境規制課長、奥村環境総務課長補佐

4 議 題

（１）部会長及び副部会長の選出について

（２）専門委員会構成委員の指名について

5 議事の概要

（１）議題１において、委員の互選により、部会長に中村俊彦委員を、副部会長に桑波田和子委員を選出した。

（２）議題２において、部会長が地下水保全専門委員会、大気環境保全専門委員会及び自然環境保全専門委員会の構成委員を指名した。

6 配付資料

資料１ 千葉市環境審議会環境保全推進計画部会委員名簿

資料２ 千葉市環境審議会環境保全推進計画部会専門委員会構成委員

7 会議経過

《開 会》

１５時５５分 開会

【奥村環境総務課長補佐】 それでは、定刻となりましたので、ただいまから令和３年度千葉市環境審議会第１回環境保全推進計画部会を開会させていただきます。

委員の皆様方におかれましては審議会でお疲れと存じますが、引き続きご審議のほどよろしくお願いいたします。

本日の会議につきましては、千葉市環境審議会運営要綱第３条第３項の規定により、委員の半数以上の出席が必要でございます。本日は委員総数１３人のうち、現在８人の方がオンラインにより、２人の方が来場により出席いただいておりますので、

過半数である 7 人以上となることから、会議は成立しておりますことをご報告いたします。

なお、安立美奈子委員、中間一裕委員、2 人の委員から所用のため欠席との連絡をいただいております。

続きまして、会議資料につきましては、次第に記載のとおりでございます。なお、資料につきましては、事前に配付させていただいたものと内容に相違ございません。また、画面による共有はいたしませんので、資料ファイルをすぐ確認できる状態にさせていただくよう、あらかじめご用意をお願いいたします。よろしいでしょうか。

また、本日の会議ですが、先ほど環境審議会でもお知らせしましたとおり、千葉市情報公開条例第 25 条の規定により、公開することとなっております。また、議事録につきましても公表することになっておりますので、あらかじめご了承くださいと存じます。

それでは、これより議事に入らせていただきます。

最初に、会議の議長でございますが、環境審議会運営要綱第 3 条第 2 項の規定によりまして、部会長が行うことになっておりますが、今回、部会委員改選後初めての部会であり、部会長が決まるまでの間、安西環境保全部長が議事の進行を務めさせていただきたいと存じます。

《議題 1 部会長及び副部会長の選出について》

【安西環境保全部長】 それでは、大変僭越ではございますが、部会長が決まるまでの間、議事の進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、議題 1 の「部会長及び副部会長の選出について」をお諮りいたします。部会長、副部会長の選出につきましては、千葉市環境基本条例第 28 条第 3 項の規定により委員の互選となっておりますが、ご推薦等ございましたらお願いします。

【河井委員】 前回に引き続きまして、部会長は中村委員に、副部会長は桑波田委員にお願いしてはいかがでしょうか。

【安西環境保全部長】 ただいま河井委員より、部会長には中村委員を、副部会長には桑波田委員をとのご提案がありましたが、いかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

【安西環境保全部長】 ありがとうございます。

それでは、部会長は中村委員に、副部会長は桑波田委員にお願いしたいと存じます。

それでは、私は任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

【奥村環境総務課長補佐】 ここで、部会長及び副部会長を代表して、中村部会長からご挨拶をお願いいたします。

【中村部会長】 ご推薦をいただきまして、引き続いて部会長をさせていただくことになりましたので、皆さんよろしくお願いいたします。

今も環境基本計画では、私は生物多様性とか自然環境のことを、千葉県あるいは千葉市でずっとやってきました。そういう知見から、今、環境基本計画がいい方向になればということで、我々みんな、市民がまさに分かりやすい環境計画になるように、この部会長としても努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

取りあえず、挨拶はあまり長くなってもいけませんので、ご報告したことがあります

したけれども、また時間があればということで、一度事務局にお返しして、私の挨拶ということで終わりにさせていただきたいと思います。ありがとうございます。

【奥村環境総務課長補佐】 中村部会長、ありがとうございます。

ちょっとここでお知らせします。相川委員がただいま入られたということです。

それでは、ここからの議事の進行につきましては、中村部会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

《議題２ 専門委員会構成委員の指名について》

【中村部会長】 議題の（２）ですけれども、専門委員会の構成というものがあって、メンバーが代わったこともありますので、その辺について事務局からご説明をしていただければと思います。

【松本環境総務課長】 ご説明いたします。現在、本部会には、地下水保全専門委員会、大気環境保全専門委員会及び自然環境保全専門委員会の３つの専門委員会を設置しており、資料２の名簿に記載された委員に調査・研究をいただいているところでございます。

このたび、委員の改選がございましたので、改めて部会の専門委員会の委員を選任する必要があります。千葉県環境基本条例第２９条第２項の規定では、部会に設置されている専門委員会の委員は、部会長が指名する委員で組織することとなっております。

説明は以上です。

【中村部会長】 ありがとうございます。

資料２のほうに部会の委員の名簿の原案があります。今、事務局から説明がありましたとおり、部会に置かれる専門委員の構成ですけれども、私が指名することになっておりますが、事務局のほうで、もう一度このメンバーの方々についてご説明をいただければと思います。

【松本環境総務課長】 事務局案といたしましては、現在の委員の皆様引き続き各専門委員会の委員にご就任いただきたいと思いますと考えております。

【中村部会長】 事務局の原案どおりでよろしいか、皆さんにお聞きしたいと思います。いかがでしょうか、皆さん。

（「異議なし」の声あり）

【中村部会長】 よろしいでしょうか。ありがとうございます。

議題はこれだけですが、せっかくですから、時間もうちょっといいですか。

桑波田副部会長、あるいは今回新しくこの保全部会に加わられた方々がいらっしゃいます。一言、二言でも構いませんので、ご挨拶をいただければと思います。

まず、桑波田副部会長。

【桑波田副部会長】 こんにちは、桑波田です。副部会長ということで、部会長をお支えしなければいけないのかと思いましたが、とても元気な方なので大丈夫かなとも思っています。

この保全部会はとても大事な部分を持っていますので、私は割と生物系や、中村部会長と同じようなところを動くのですが、環境学習やＳＤＧｓなどのほうでも人材育成などの形で動いておりますので、連携しながら自分の中でいい意見がで

きたらいいなと思っています。皆様、どうぞよろしくお願いします。

【中村部会長】 ありがとうございます。よろしくお願いします。

新しく加わられた櫻井崇さん、一言お話しいただければと。

【櫻井委員】 千葉市の常任委員会の環境経済委員会の委員長を務めることになりました櫻井崇と申します。皆様のご意見を聞きながら、在るべき環境問題について、スピード感を持って取り組んでまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【中村部会長】 ありがとうございます。

それでは、瀬古委員さんはいらっしゃいますでしょうか。いらっしゃいませんか。そうしましたら、三輪洋平委員さん、ご挨拶をお願いできればと思います。

【三輪委員】 初めまして。公益社団法人千葉青年会議所の専務理事を仰せつかっております三輪と申します。まだまだ勉強不足でして、なかなか大した意見も言えないとは思いますが、勉強するつもりでこれからも参加させていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【中村部会長】 ありがとうございます。

先ほど、専門委員会の説明がありましたけれども、実は今、自然環境保全専門委員会というものが立ち上がりまして、これについてはこの部会の下にあるということで、皆さんの部会を代表したメンバーでやらせていただいています。私が座長をやらせていただいています。唐委員が副座長です。水環境保全を新しく見直すという面と、今日もいろいろありましたけれども、生物多様性の地域戦略が、国の基本法で地方自治体の努力義務ということになっていきますので、その戦略を兼ねた、水環境と一体化したような今後の戦略をつくろうということでやっております。

現在は、2回ほどやりましたけれども、これからアンケートを取って、生物多様性というのは専門家がつくるというよりも、やはり市民の意見を吸い上げて、市民による市民のための生物多様性戦略をつくろうということでやっていることをご承知置きいただいて、逐次ご報告しながら進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

時間も迫っていますけれども、せっかくの機会ですから、この際ということがもしあれば、限られた人数でもありますし、もう議題はありませんので、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

唐委員、よろしいですか。

【唐委員】 異議はありません。中村部会長と一緒に今回の自然部会に入って、非常にやりがいを感じます。よろしくお願いいたします。

【中村部会長】 よろしくお願ひします。

ほかの方。杉田委員、小林委員。

【杉田委員】 では一言。先ほど、柱の3に水循環というのが入ってすごくうれしかったのですが、生物多様性を下支えしているのが水循環だと思いますので、唐委員と中村部会長ともう一人の委員とで、どうぞよろしくお願いいたします。

【中村部会長】 ありがとうございます。

小林委員、いかがですか。

【小林委員】 さっきは余分なことを言って申し訳ございません。私、もともと出身は

生物なので、生物多様性が分かっていないわけではないのですけれども、一般的な市民の方に生物多様性と言うとびっくりされるような感じがして、もうちょっとほんわかとしたほうがいいかなという、それだけの意味だったんです。よろしくお願いいたします。

【中村部会長】 ありがとうございます。「分かる生物多様性戦略」という、これは法律にもありますので、その言葉を何とか広めていくということも考えていきたいと思います。ありがとうございました。

それから、相川委員、せっかくですから一言。

【相川委員】 お疲れさまです。すみません、先ほど中へ入れなくて遅れてしまい申し訳ありませんでした。皆さんのご意見をいただきながら勉強させていただきたいと思います。引き続き、よろしくお願いいたします。

【中村部会長】 ありがとうございます。

それでは、最後になりましたけれども、岡本委員。

【岡本委員】 早い時間から長いお付き合いをいただきまして、ありがとうございます。皆さんがいろいろ熱心にご討論に参加していただいたことに感謝しております。

基本計画をまとめるまで時間が大分迫ってまいりましたので、引き続きご協力をお願いしたいと思います。中村部会長、どうもありがとうございます。

【中村部会長】 ありがとうございます。

それでは、皆さん、会場にいらっしゃる方は大丈夫でしょうか。皆さん一言ずつ発言していただきました。これで環境保全推進部会の議事を終わりにさせていただきますと思います。

それでは、事務局、お願いいたします。皆さん、ありがとうございました。

【奥村環境総務課長補佐】 中村部会長、ありがとうございました。

事務連絡ですが、本日の議事録につきましては、会議の冒頭でお知らせしましたとおり、公開することとなっております。事務局にて案を作成後、委員の皆様を確認いただきまして確定し、市ホームページで公表したいと思います。

それでは、以上をもちまして、第1回環境保全推進計画部会を終了します。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。

16時18分 閉会